平成29年1月13日 富士·東部保健所

感染症発生動向調査情報(週報)

2017年01週(01月02日~01月08日)

山梨県内流行情報

送信者:富士·東部保健所 地域保健課

インフルエンザについては峡南保健所管内で注意報レベルが解除となりましたが、中北保健所管内及び峡東保健所管内で注意報レベルとなりました。今後、県全体で定点当たりの報告数が増加し、注意報レベルとなる保健所管内が増える予想です。夏季に流行する咽頭結膜熱が中北保健所峡北支所管内で警報レベルが解除となりました。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょう。感染性胃腸炎については、引き続き中北保健所管内で警報レベルとなっており、県全体でも流行している状態です。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しましょう。

【今週の警報】:感染性胃腸炎(中北保健所管内)

【今週の注意報】:インフルエンザ(中北保健所管内、峡東保健所管内)

富士・東部管内流行情報

警報・注意報は出ておりませんが、インフルエンザ、感染性胃腸炎の報告数は多い状況です。外出時にはマスクの着用、帰宅時のうがいや手洗い2回実施等を徹底し、体調管理には留意しましょう。また、体調が悪いと感じたときには無理をせず、医療機関を受診しましょう。流行期のため県ホームページより「インフルエンザ流行マップ」も御確認〈ださい。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

た												
	インフル	/エンザ	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	52084	10.58	1399	0.45	978	0.31	3316	1.06	16671	5.31	1781	0.57
山梨県	418	10.2	5	0.21	6	0.25	15	0.63	254	10.58	10	0.42
中北	190	13.57	3	0.38	-		7	0.88	126	15.75	5	0.63
中北峡北	47	5.88	2	0.4	3	0.6	8	1.6	44	8.8	-	-
峡東	71	10.14	-	-	-	-	-	-	39	9.75	2	0.5
峡南	21	7	-	-	-	-	-	-	4	2	-	-
富士·東部	89	9.89	-	-	3	0.6	-	-	41	8.2	3	0.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	515	0.16	280	0.09	820	0.26	18	0.01	80	0.03	2609	0.83
山梨県	5	0.21	2	0.08	2	0.08	-		-	-	16	0.67
中北	-	-	1	0.13	1	0.13	-		-	-	7	0.88
中北峡北	2	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	4	8.0
峡東	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士·東部	-	-	1	0.2	1	0.2	-	-	-	-	5	1
	急性出血性結膜炎流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎			
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	5	0.01	397	0.58	7	0.01	16	0.03	315	0.67	3	0.01
山梨県	-	-	5	0.56	-	-	-	-	9	0.9	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2.5	-	-
峡南					-	-	-	-	-	-	-	-
富士·東部	-	-	5	2.5	-	-	-	-	1	0.5	-	-
										(\\ \ta \\ \^	ジェリハ	

(次ページあり)

山梨県週別発生動向

			1週		52週		51週		50週	
疾病	推移	状況	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	やや増加しています	流行しています	10.2	418	7.17	294	8.61	353	5.34	219
R S ウイルス感染症	減少しています	平年並みです	0.21	5	0.46	11	0.54	13	0.54	13
	やや減少しています	平年並みです	0.25	6	0.38	9	0.58	14	0.5	12
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや減少しています	平年並みです	0.63	15	1.17	28	1.5	36	2.25	54
感染性胃腸炎	減少しています	大変流行しています	10.58	254	16.88	405	25.42	610	20.58	494
水痘	横ばいです	平年並みです	0.42	10	0.21	5	0.38	9	0.25	6
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.21	5	0.25	6	0.54	13	0.63	15
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.08	2	0.13	3	0.13	3	0.08	2
突発性発疹	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.08	2	0.33	8	0.08	2	0.13	3
百日咳	1	-	ı	-	1	-	1	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	-	ı	-	ı	-	0.04	1	0.04	1
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年よりも多い発生数です	0.67	16	0.63	15	1	24	1.08	26
急性出血性結膜炎	1	-	ı	-	ı	-	ı	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.56	5	0.11	1	1.22	11	0.78	7
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	横ばいです	平年並みです	0.9	9	0.9	9	1.6	16	1.2	12
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

なし